

## 第4回臨時会（令和3年8月20日開催）

### 『副町長の選任につき同意を求めることについて』



新副町長  
板橋正良氏

#### 賛成多数で同意

今後のご活躍を期待しています

将来を見据え、町民皆様方がいきいきと生活できる「やっばり“ばんげ”がいい！～住み続けたい、やりたい事があふれるまち～」の実現に向け、古川町長が掲げている「新しいまちづくりの推進」「人づくり・少子化対策支援」「産業のさらなる振興」「健康づくり」の4本の柱を基本に置き、住民の目線に立って、これまでの行政経験を最大限に生かし、町長の補佐役としての使命感に徹し、その職務に専心する決意であります。

#### 2期8年間 お疲れさまでした



日下 亮氏

現在まで私が基本としてきたことは、町民満足度と財政出動の両者を鑑み、よりベターにそしてよりベストにということで事業等の進捗を考えてきました。財政が厳しくとも、町民に不安を与えないことが私たちの責務であり、後年度においても責任が持てる執行で、安心を提供していくことが使命と考えます。これまでご指導・ご支援をいただきました議員の皆様をはじめ、多くの町民の皆様から感謝とお礼を申し上げます。

## 議員研修会（令和3年8月17日開催）

8月17日（金）午後1時30分から議場において、議員研修会を開催しました。

今回も関西学院大学教授の小西砂千夫氏を講師にお招きし感染対策を徹底した中で開催しました。

『会津坂下町の財政状況と町議会としての取り組みについて』と題し講演をいただきました。

国の方向性を精査した中で地方財政の分析がなされており、「会津坂下町の財政状況は、自動操縦状態から着地への検討時期にあり、大変重要な時期にきている」と言われました。

今後も町民を代表する議事機関（議会）として、議員一人ひとりの役割を十分認識し、行政を監視するとともに重要な施策を討議及び立案していきます。



議員研修会の様子

### 教えて！議会のことば Part 5



#### ◆特別委員会

常に設置されている常任委員会に対し、必要のある場合や特定のものを審査するために設置される委員会のことをいいます。当町議会では、予算特別委員会や決算特別委員会、広報広聴特別委員会、議会改革特別委員会、行財政改革検討特別委員会があります。

#### ◆議会閉会中の継続審査・継続調査

会期中に議案などの審査を終了することが困難な場合に、議会の議決によって、会期が終了した閉会後も、引き続いて委員会で審査及び調査を行うことです。



# みんなのひろば



小林純一さん  
(片門)

外で思いっきり  
体を動かしたい!

昨年より新型コロナウイルス感染症拡大により、日常生活に様々な影響が出ています。その中でも、運動部に所属している二人の子供たちの練習・実践の機会が激減している状況をとっても残念に思います。下の子は野球部に所属していますが、会津坂下町には立派な球場があり、熱心な保護者の皆様のご協力や、町の代表チームに指導いただくなど、野球をするにはとても良い環境であると感じていきます。

ただ、雪国である以上、冬、屋外スポーツの冬期間の練習場の問題は避けられません。町民体育館が解体されてから早3年、冬期練習場の確保のみならず、町民の健康増進のためにも体育館を併設したスポーツ施設があればいいと思います。

新型コロナウイルス問題が一刻も早く収束し、以前と同じように子供たちが伸び伸びとスポーツに打ち込めるようになって欲しいと願うばかりです。



藤田 泉さん  
(上町)

伝統は後世に  
残すべき!!

「会津まつり」は最高の行事であり誇りです。たくさんの子供会が提灯行列で練り歩きました。会津磐梯山の謡や笛、太鼓に合わせ、社名入りの法被や浴衣で幾重もの輪になり月夜を踊りあかしました。この節になると、あのころの熱気が思い出されます。

会津藩公行列は、各々に意ある隊列であります。会津藩にゆかりのある京都、青森、岐阜、新潟などを訪ねてみました。会津にも只見、母成、束松、おけいの墓、中野竹子女史の墓があります。

辞世の歌  
『武士の 猛き心にくらぶれば  
数にも入らぬ 吾が身ながらも』  
(中野竹子)

昔は、運動会の際に白虎隊、女白虎隊を全員で舞ったそうです。耳と体で覚えた会津の誇りを持っていけば、他県や外国に行っても生きてゆけるだろうと感じます。

「会津魂」これからも代々守っていかねばならないと思います。

## 次回定例会のご案内

令和3年第4回定例会は、12月2日(木)から12月10日(金)までの会期(予定)です。一般質問は12月6日(月)、7日(火)午前10時開会予定です。傍聴にぜひお越しください。傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大により私たちの命、暮らし、全てに大きな影響を及ぼしています。更に、異常気象による災害が世界中で多発しています。私たちに今できる事、今すべき事を考え、出来る事から取り組まなければならない時です。地球温暖化は感染症流行の要因の一つとされています。ストップをかけるために、子供たちの未来のためにみんなで考え、行動に移すことが必要ではないでしょうか。

(副委員長 横山 智代)



### 広報広聴特別委員会

- 委員長 青木美貴子
- 副委員長 横山 智代
- 委員 目黒 克博
- 委員 蓮沼 文明
- 委員 小畑 博司

※ 本誌掲載記事写真等の無断転載を禁じます。